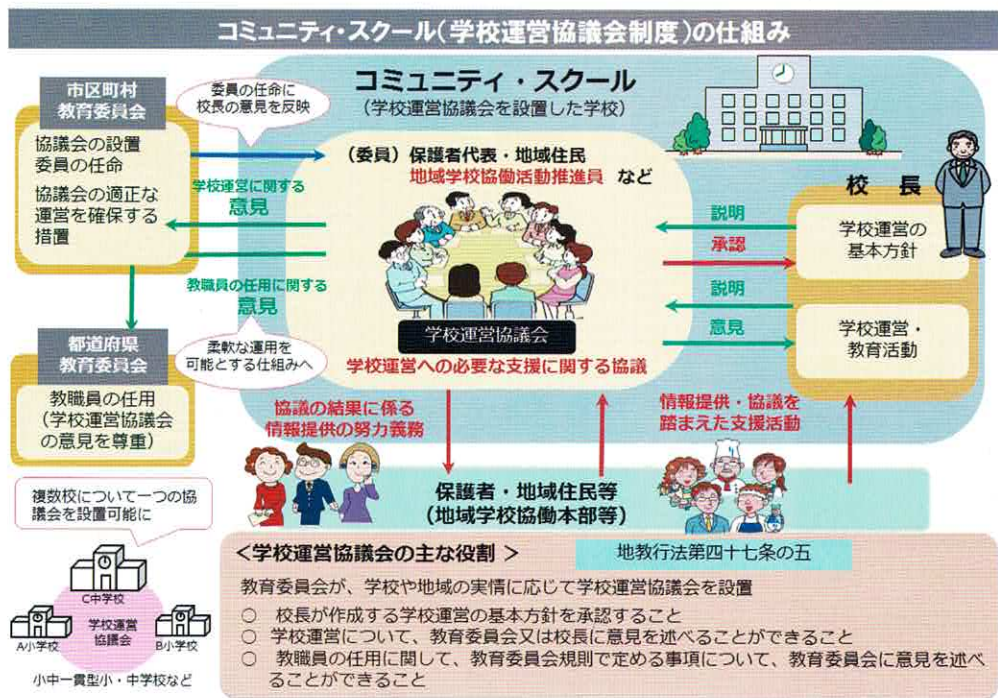


★コミュニティ・スクール★

本校は「県立高等学校改革」により「地域協働推進校」として特色ある学校づくりを進めており、令和3年度から「コミュニティ・スクール」を導入しました。これは、地域との協働による教育活動の充実と、地域社会を支える人づくりを目指し、地域創生の核となって活躍する、社会に貢献できる人材を育成するためのものです。このため、保護者や地域住民等を委員とする「学校運営協議会」を設置し、学校の基本方針の承認や学校運営に意見を述べるなど、学校が地域住民等と協力して学校運営を行うことができる仕組みになります。学校や地域、子どもたちが抱える課題に対して関係者がみな当事者意識を持ち、「役割分担を持って連携・協働による取り組み」ができます。



猪苗代学 (地域探究学習)

猪苗代学は、猪苗代町全体を学びのフィールドとし、「防災・農業・観光」をテーマに様々な活動を行っています。1年次には、フィールドワーク(観光地視察や農業体験など)を多く取り入れ、体験的な学習を行っています。2年次には、地域課題に目を向け、グループで情報を集め、整理・分析して、地域課題の解決へ向けた実践的な活動を行っています。3年次には、2年次の活動を継続し、個人での活動を行っています。猪苗代学を通して、猪苗代町の課題を自ら考え、仲間とともに解決をする力などを養います。また、体験的・経験的な学びから生きた学力を身に付け、地域発展に貢献できる人材の育成を目指します。



農業体験を通じて、農業の楽しさを知るとともに、農業の課題に目を向けていきます。



観光地を巡り猪苗代町の素晴らしさを感じるとともに、観光の課題に目を向けていきます。



仲間とともに地域の課題解決へ向けて、情報収集、整理・分析を行い、町の活性化へ向けた実践を行います。

部活動の様子

【部活動一覧】

● スキー部

● 総合スポーツ部

● 総合文化部

● JRCインターアクト委員会
(楽器班、美術班)

